

中国四国教育学会

第61回大会プログラム

2009年11月21日(土)・22日(日)

島根大学



<目次>

大会参加要領	1
大会日程	2
交通のご案内	3
島根大学建物配置図	4
島根大学発表会場等配置図	5
自由研究発表(第一日)	7
公開シンポジウム	21
自由研究発表(第二日)	23
ラウンドテーブル	38

大会参加要領

1. 会場案内

本プログラム3頁以降に、交通のご案内、島根大学建物配置図、発表会場等配置図を掲載しております。

2. 受付

受付開始時間：9:00（大会第一日、第二日とも）

受付場所：教育学部棟1階掲示ホール（正面玄関すぐ、懇親会受付も同様）

大会参加費：正会員 2,000円（学生会員 1,000円）、臨時（当日）会員 1,000円

懇親会参加費：3,000円（学生会員 2,000円）

懇親会会場：レインボープラザ（松江市学園1丁目8-8。送迎バスがあり、詳しくは当日ご案内します。）

3. 発表要領

- ・自由研究発表：個人研究 発表15分 質疑5分 共同研究 発表30分 質疑10分
（ただし、発表者が1名の場合は、個人研究に準じます。）
- ・総括討議は、各部会で最後に30分程度行います。発表者は必ず参加してください。
- ・自由研究発表における共同研究者の氏名は、「発表申込用紙」に記入された順序によります。また、○印は口頭発表者です。
- ・発表者は、レジュメを30～40部程度ご用意いただき、当日ご持参ください。万一不足しても、大会本部ではコピー等いたしかねますのでご了承ください。
- ・視聴覚機器を用いて発表をされる方は、機器の調整・テストを行いますので、9:10までに会場にお越しください。
- ・発表の際、液晶プロジェクタを用いてコンピュータ画面を映写される方は、ノートパソコン（Windows搭載）と電子媒体（USB対応のもの）に記憶させたデータをご持参ください。
- ・発表取消があった時間帯は、ミニ総括もしくは休憩時間に充てられますのでご了承ください。

4. その他

- ・このプログラムは大会当日必ずご持参ください。
- ・交通につきましては、校内駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ・大会第一日目（土）のみ、生協食堂第一が営業します。昼食は生協食堂をご利用ください。ただし、大会第二日目（日）は、生協食堂は営業いたしません。
- ・大会当日、名札を付けた大会実行委員会スタッフが会場のご案内をいたします。ご不明な点などがございましたら、遠慮なくお問い合わせください。
- ・やむをえず発表を取り消される方は、速やかに学会事務局までご連絡ください。
- ・その他ご不明な点がございましたら学会事務局プログラム担当幹事までお問い合わせ願います。

5. 大会実行委員会および学会事務局連絡先

大会準備委員会

〒690-8504 松江市西川津町1060 島根大学教育学部
代表電話 (0852)32-6308 (熊丸) kumashin@edu.shimane-u.ac.jp
準備委員長：山下 政俊
事務局：熊丸 真太郎、丸橋 静香、岩田 耕司、富安 慎吾

学会事務局

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院教育学研究科教育学講座内
事務局長：小池 源吾
庶務：韓 樹全 TEL(082)424-6753 (hanshuquan@hiroshima-u.ac.jp)
プログラム：天野 かおり TEL(082)424-6747 (amanoka@hiroshima-u.ac.jp)
会計：唐澤 健 TEL(082)424-6750 (t-karasawa@hiroshima-u.ac.jp)

大会日程

第一日 11月21日(土)		第二日 11月22日(日)	
9:00~ 受付		9:00~ 受付	
9:30~ 自由研究発表	頁	9:30~ 自由研究発表	頁
「教育の思想・歴史Ⅰ」部会	7	「教育の思想・歴史Ⅱ」部会	23
「生徒指導・生活指導」部会	8	「道徳教育」部会	24
「学校文化」部会	9	「教育の組織・経営」部会	25
「教育実践の原理と方法」部会	10	「カリキュラム」部会	26
「リテラシー教育」部会	11	「教育評価」部会	27
「高等教育」部会	12	「地域社会と生涯学習」部会	28
「教師教育Ⅰ」部会	13	「教師教育Ⅱ」部会	29
「教育政策と行政」部会	14	「国際開発教育」部会	30
「幼児教育」部会	15	「特別支援教育」部会	31
「国語教育Ⅰ」部会	16	「国語教育Ⅱ」部会	32
「社会科教育」部会	17	「数学教育」部会	33
「日本語・外国語教育Ⅰ」部会	18	「日本語・外国語教育Ⅱ」	34
「保健体育教育Ⅰ」部会	19	「保健体育教育Ⅱ」部会	35
「音楽教育Ⅰ」部会	20	「音楽教育Ⅱ」部会	36
		「音楽教育Ⅲ」部会	37
~12:20		~12:40	
13:40 総 会		13:10 ラウンドテーブル	
~14:20 (大学ホール)		~15:40 (25番教室)	38
14:30 公開シンポジウム	21		
~17:15 (大学ホール)			
17:30 懇 親 会			
~19:30 (レインボープラザ)			

交通のご案内



交通機関案内

○JR 松江駅より島根大学まで

□路線バス 松江市営バス <http://www.matsue-bus.jp/> 一畑バス <http://www.ichibata.co.jp/bus/>

JR 松江駅 1 番のりば・・・所要時間約 15 分

北循環線（内回り）⇒ 島根大学前下車（松江市営バス）

JR 松江駅 2 番のりば・・・所要時間約 15 分

[12]大学・川津、[14]平成ニュータウン 方面 ⇒ 島根大学前下車（松江市営バス）

[11]美保関ターミナル、[19]マリンゲートしまね 方面 ⇒ 島根大学前下車（一畑バス）

□タクシー・・・所要時間約 10 分

○各地より JR 松江駅まで

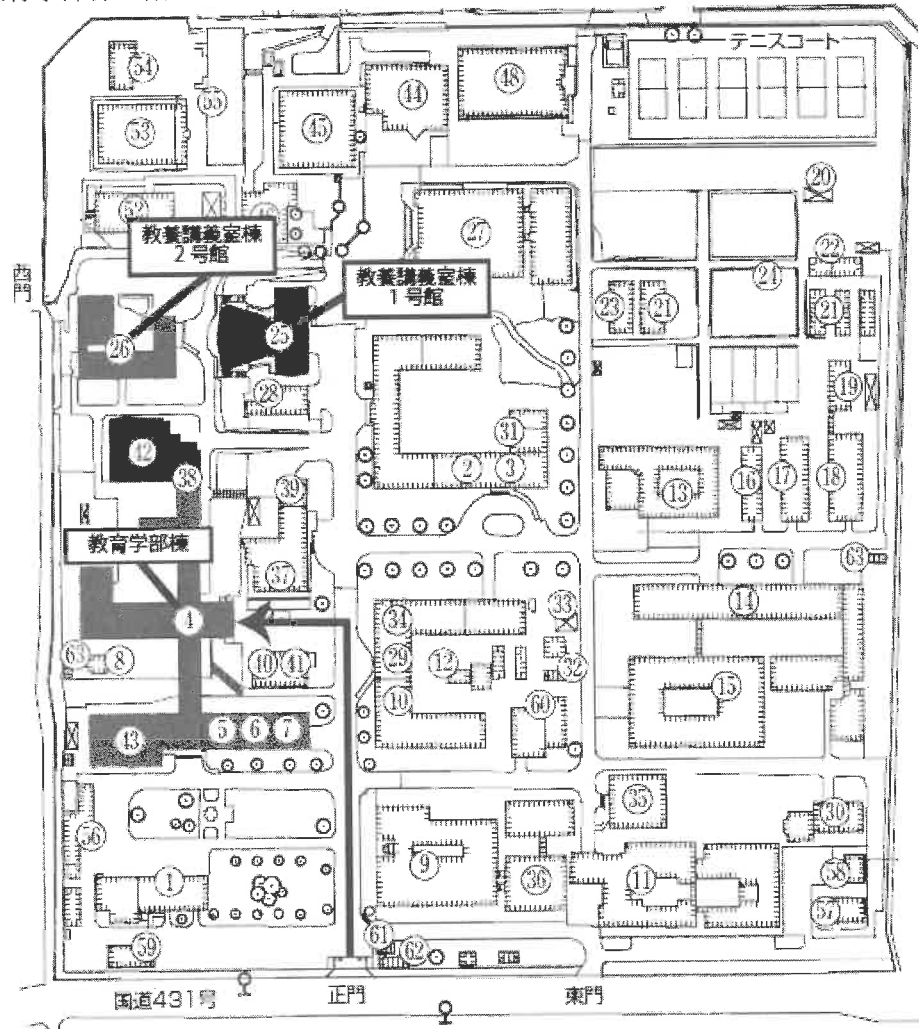
□高速バス 一畑バス <http://www.ichibata.co.jp/bus/>

広島 ⇒ 松江（約 3 時間 15 分）、岡山 ⇒ 松江（約 3 時間）

□JR・・・岡山 ⇒ 松江（伯備線：約 2 時間 40 分）

島根大学建物配置図

- ・ 大会受付 → 教育学部棟 1階 掲示ホール
- ・ 総会・シンポジウム会場 → 教養講義室棟 1号館 1階 大学ホール
- ・ ラウンドテーブル会場 → 教育学部棟 2階 25番教室
- ・ 自由研究発表会場 → 教育学部棟 2～3階 ・ 教養講義室棟 2号館 1～3階
- ・ 大会事務局 → 教育学部棟 2階 研修室
- ・ 会員控室 → 教育学部棟 3階 35番



総会のご案内

第一日目 (11月21日) 13:40より、大学ホールにて総会を開催いたします。ぜひともご出席ください。

懇親会のご案内

第一日目 (11月21日) 17:30より、レインボープラザにて懇親会が開かれます。参加費は3,000円 (学生会員は2,000円) となっております。相互交流の場として、多くの方々にご利用いただきたいと思います。

ラウンドテーブルのご案内

第二日目 (11月22日) 13:10より、25番教室にて大学院生・若手研究者によるラウンドテーブルが開かれます。多くの方々にご参加いただきたいと思います。

教育学部棟 3階

教室番号	発表部会
模擬授業演習室	教育の思想・歴史 I
	教育の思想・歴史 II
33番	教育政策と行政
	国際開発教育
34番	高等教育
	地域社会と生涯学習

健康・スポーツ科学実験実習室 (健康教育学演習室及び運動学実験実習室) 356	西村 355	階段
原 353	保健体育実科演習室 358	
境 352	斎藤 359	
中山 351	大谷 360	
平井 350	伊藤 361	
院生室 348	2階7F心理学実験実習室 362	
学務共通3F347 国語分野大学院生研究室 346	学生研究室 363	

会員控え室

35番教室

国際交流センター
社会・国際連携
社会連携推進本部
390

模擬授業演習室

初等教育実験実習室 335	地学実験室 II 337	環境寺子屋環境・理科教育推進室 338	数学資料閲覧室 339	男 W	女 C	階段	33番教室	外国語教育センター 271	34番教室	外国語教育センター一階託読読教室 274	階段	大園 380	行重 381	西脇 382	島本 384	中園 385	早津 386	女子便所	男子便所
---------------	--------------	---------------------	-------------	-----	-----	----	-------	---------------	-------	----------------------	----	--------	--------	--------	--------	--------	--------	------	------

外国語教育センター
マルチメディア教室
343

教育学部棟 2階

教室番号	発表部会
23番	生徒指導・生活指導
	道德教育
24番	学校文化
	教育の組織・経営
25番	教育実践の原理・方法
	カリキュラム

音楽学 7-417 室 藤井 250	合奏練習室 253	録音室 254
大学院生研究室	階段	
佐々木 247	251	250A
永見 246	257	258B
河添 245	258	258C
音楽制作・教材開発室	259	258D
音楽F (7F) 242	258E	258F
音楽第二講義室 241	258G	258H
学生研究室 249	258I	258J

ラウンドテーブル会場

24番教室
23番教室

25番教室

外国語教育センター
スタッフワーク
ショップ
288

センター共同
多目的室
285

環境寺子屋指導員室 232	地理学実習室 233	作野 235	22番教室 236	男 W	女 C	階段	研修室 265	田中 266	森 267	教育開発センター 268	山田 269	階段	中井 278	梶山 279	大島 280	汪 282	飯塚 283	廣瀬 284	女子便所	男子便所
---------------	------------	--------	-----------	-----	-----	----	---------	--------	-------	--------------	--------	----	--------	--------	--------	-------	--------	--------	------	------

総合情報処理センター
教育学部分室
240

大会事務局

教育学部棟 1階

特)田中 150	160 Q	160 C
小坂 149	160 P	160 D
音楽講義室 1	160 R	160 E
	160 N	160 F
	160 M	160 G
	160 L	160 H
	160 K	160 J

職員休憩室 173	文書庫 174
職員休憩室 172	物品庫 175
附属FD職労センター資料分析室 171	印刷室 176
附属FD職労センター 170	

外国語教育センター
ワークステーション
187

電気室 186

原 136	森本 137	附属FD職労センター 133	だんだんルーム 140	附属教育支援センター 141	男 W	女 C	階段	事務スタッフルーム 165	事務長室 166	学部長室 167	階段	副学部長室 180	講師控え室 181	就職支援室 183	女子便所	男子便所
-------	--------	----------------	-------------	----------------	-----	-----	----	---------------	----------	----------	----	-----------	-----------	-----------	------	------

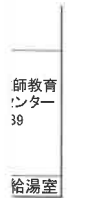
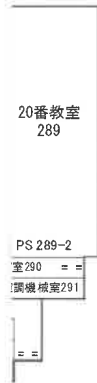
大会受付

ホール

正面玄関

入口

大会場等配置図



教養講義室棟
2号館へ



教養講義室棟 2号館 3階



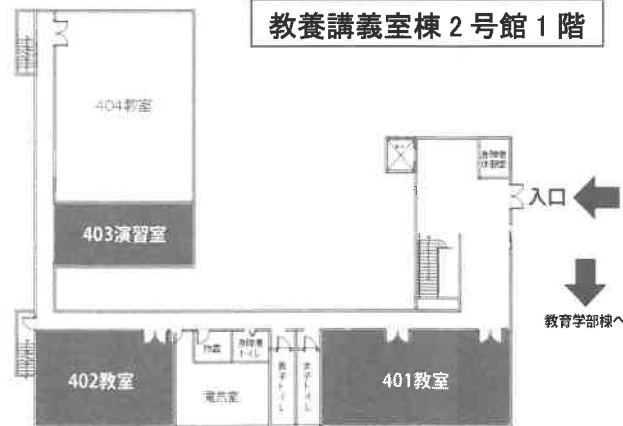
教室番号	発表部会
601	保健体育教育 I
	保健体育教育 II
602	音楽教育 I
	音楽教育 II
603	音楽教育 III

教養講義室棟 2号館 2階



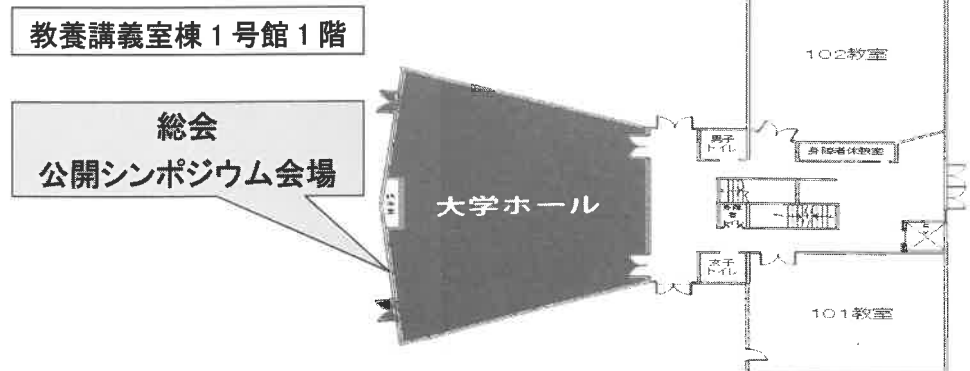
教室番号	発表部会
501	幼児教育
	特別支援教育
502	社会科教育
	数学教育
503	日本語・外国語教育 I
	日本語・外国語教育 II

教養講義室棟 2号館 1階



教室番号	発表部会
401	教師教育 I
	教師教育 II
402	リテラシー教育
	教育評価
403	国語教育 I
	国語教育 II

教養講義室棟 1号館 1階



大会 第一日

大会第一日 11月21日(土)

「教育の思想・歴史Ⅰ」部会

会場: 模擬授業演習室

9:30~12:00

司会: 小野 擴男
(岡山大学)

① 9:30 E. ヴェーニガー教育学の「故郷」に関する考察

田中 崇教
(高松短期大学)

② 9:50 フンボルトとヘンリエッテ・ヘルツ

櫻井 佳樹
(香川大学)

③ 10:10 「異質性」をめぐるドイツ教育学の動向

○吉田 茂孝
(高松大学)
○高木 啓
(千葉大学)

【休憩 10 分】

④ 11:00 小砂丘忠義の綴方教育研究①

加藤 健伍
(広島大学大学院・院生)

⑤ 11:20 学習権思想の再解釈
一堀尾輝久の裁判証言を中心に—

時津 啓
(広島文化学園大学)

【総括討議 11:40~12:00】

大会第一日 11月21日(土)

「生徒指導・生活指導」部会

会場:23 番教室

9:30~12:20

司会:山岸 知幸
(香川大学)

- ① 9:30 教師生徒間を形づくることばの変容
宮本 欽章
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 学級の教育的機能とその再編に関する一考察
熊井 将太
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 学校における主体的な社会化に関する一考察
高江洲 義邦
(琉球大学大学院・院生)
- ④ 10:30 授業規律の指導に関する今日的争点と課題
○深澤 広明
(広島大学)
○北川 剛司
(広島大学大学院・院生)
○樋口 裕介
(広島大学大学院・院生)

【休憩 10分】

- ⑤ 11:20 教育実践における子ども理解の方法と課題
真嶋 正文
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:40 文部科学省「生徒指導」理論・実践の整合性の検討
—昭和40年以降の歴史的経緯をふまえて—
石田 美清
(埼玉県立大学)

【総括討議 12:00~12:20】

大会第一日 11月21日(土)

「学校文化」部会

会場:24番教室

9:30~12:20

司会:川口 仁志
(松山大学)

- ① 9:30 学校における「読書」の意義
—教員調査をもとに— 吉岡 一志
(中国学園大学・研究員)
- ② 9:50 小・中学校教諭の認知する組織風土と子どもの学校適
応との関連に関する一考察 ○田中 陽子
(広島大学大学院・院生)
米沢 崇
(奈良教育大学)
林 考
(広島大学)
- ③ 10:10 教職員集団の認知する学校の組織風土に関する
一考察 ○米沢 崇
(奈良教育大学)
—特別支援教育の実働体制への移行に着目して— 岡本 真典
(広島市立向洋新町小学校)
林 孝
(広島大学)
- ④ 10:30 児童の学習習慣に関する一考察 土井 亮
—学校と家庭との連携を中心に— (広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 レッスン・スタディへの教育経営学的アプローチに関
する理論的考察 森下 真実
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 学校経営に資するコーチングの理論的基盤に関する
考察 曾余田 順子
- ⑦ 11:40 非大学進学層によるキャリアの選択 尾川 満宏
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 12:00~12:20】

大会第一日 11月21日(土)

「教育実践の原理・方法」部会

会場:25 番教室

9:30~12:00

司会:権藤 誠剛
(島根大学)

- | | | | |
|-----------|-------|----------------------------------------------------------|------------------------|
| ① | 9:30 | 「参加」という動機づけ
—その外発的指導の必要性和有効性— | 濱本 行治
(広島市立幟町中学校) |
| ② | 9:50 | 保幼小接続の視点に立つ小学校入門期の教育方法に関する一考察 | 長谷川 清佳
(広島大学大学院・院生) |
| ③ | 10:10 | 教育的タクト論の展開と争点 | 溝上 大輔
(広島大学大学院・院生) |
| ④ | 10:30 | 授業と言語に関する一考察 | 八木 秀文
(広島大学大学院・院生) |
| 【休憩 10 分】 | | | |
| ⑤ | 11:00 | 伝統的的作文教授法とジャンル・アプローチとの関連に関する一考察 | 中野 和光
(美作大学) |
| ⑥ | 11:20 | 国語科教育の授業方法論に関する一考察
—行為的アフォーダンスと道具的アフォーダンスの関係を手がかりとして— | 竜田 徹
(広島大学大学院・院生) |

【総括討議 11:40~12:00】

大会第一日 11月21日(土)

「リテラシー教育」部会

会場:402 番教室

9:30~11:10

司会:寺田 守
(京都教育大学)

- ① 9:30 イギリス国語教科書におけるメディア・リテラシー教育の研究
—“The Media Book” (EMC, 2001) を中心に その5— 羽田 潤
(佐賀大学)
- ② 9:50 国語教科書におけるメディア教材の検討 砂川 誠司
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 ドラマを使ったコミュニケーション教育 谷口 直隆
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 昭和戦前期の国語科におけるメディア教育の位置づけ
—「綴り方」の学習に注目して— 瀧口 美絵
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 10:50~11:10】

大会第一日 11月21日(土)

「高等教育」部会

会場:34 番教室

9:30~12:00

司会:伊藤 一統
(宇部フロンティア大学)

- ① 9:30 産学連携による産業イノベーションの制度化 藤埴 智一
(宮崎大学)
- ② 9:50 情報デザイン教育への地域ブランド・デザインの導入 島田 伸夫
(岡山商科大学)
- ③ 10:10 文学部の教育モデル構築に関する理論的研究 田中 佑典
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 大学におけるキャリア支援の現状と課題 藤本 佳奈
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 学生の課外活動参加の規定要因
—学生による学生支援活動に着目して— 西本 佳代
(香川大学)
- ⑥ 11:20 中国の大学における収入創出活動に関する一考察
—校営産業を中心に— 韓 樹全
(広島大学)

【総括討議 11:40~12:00】

大会第一日 11月21日(土)

「教師教育 I」部会

会場:401 番教室

9:30~12:00

司会:山崎 博敏
(広島大学)

- ① 9:30 教育実習生の模擬授業を観察する視点の分析
三山 緑
(東亜大学)
- ② 9:50 ライフストーリー型教師教育の可能性
—トリアンギュレート法におけるラーニング・ログの
実践的活用—
○白松 賢
(愛媛大学)
大田 佳光
(愛媛大学)
- ③ 10:10 米国における教員養成マネジメントの研究(2)
—イリノイ大学シカゴ校を事例に—
佐藤 仁
(九州大学)
- ④ 10:30 現代米国における教員研修制度に関する研究
藤本 駿
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 明治後期の教育者論
白石 崇人
(鳥取短期大学)
- ⑥ 11:20 戦前期、岡山県下における小学校教員養成所の展開
—高等小学校政策と(裁縫)専科教員養成所の変遷—
遠藤 健治
(美作大学)

【総括討議 11:40~12:00】

大会第一日 11月21日(土)

「教育政策と行政」部会

会場:33番教室

9:30~12:00

司会:高瀬 淳
(岡山大学)

- ① 9:30 明治中期における私立学校創立時の財務状況分析 小早川 倫美
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 山口高等商業学校の財源と使途 烏田 直哉
(東海学園大学)
- ③ 10:10 戦後台湾教育の特徴 余 亮 閏
—小学校国語教育を中心に— (広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 モンゴル教育行政の分権化政策に関する研究 LKHAGVA
ARIUNJARGAL
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 ロシアにおける教育内容行政に関する研究 黒木 貴人
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 スウェーデンの子どもケア政策に関する研究 大野 歩
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11:40~12:00】

「幼児教育」部会

会場:501 番教室

9:30~11:40

司会:中坪 史典
(広島大学)

- ① 9:30 幼稚園における子育て支援センターとしての役割Ⅰ
—H 幼稚園 2 歳児の受け入れ体制における背景と
現状—
- 栗岡 明美
(姫路日ノ本短期大学付属幼稚園)
柏 まり
(湊川短期大学)
田中 亨胤
(姫路獨協大学)
- ② 9:50 幼稚園における子育て支援センターとしての役割Ⅱ
—H 幼稚園 2 歳児クラスにおける実践事例から見え
てくる課題—
- 柏 まり
(湊川短期大学)
栗岡 明美
(姫路日ノ本短期大学付属幼稚園)
田中 亨胤
(姫路獨協大学)
- ③ 10:10 子育てをする父親の変容
- 藤田 香
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 nurturance (養護性) に関する一考察
- 蘆田 智絵
(広島大学大学院・院生)

【休憩 10 分】

- ⑤ 11:00 幼児教育における語りの系譜
- 和田 真由美
(姫路福祉保育専門学校)

【総括討議 11:20~11:40】

大会第一日 11月21日(土)

「国語教育 I」部会

会場:403 番教室

9:30~12:00

司会:田中 宏幸
(広島大学)

- ① 9:30 説明的文章教材における論証的表現の諸相 間瀬 茂夫
(広島大学)
- ② 9:50 論理的思考力の育成 籾田 知子
—説明的文章の学習を通して— (広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 高等学校における小説教材指導の研究 長島 和子
(鳴門教育大学大学院・院生)
- ④ 10:30 中学校国語教科書における竹取物語の取り扱い 町田 恵理子
—現状と課題— (安田女子大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 大村はまの単元学習指導「古典入門」(昭和 25)と学 坂東 智子
習指導要領(試案) (兵庫教育大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 イギリスの詩教育に関する一考察 中井 悠加
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11:40~12:00】

大会第一日 11月21日(土)

「社会科教育」部会

会場:502 番教室

9:30~12:20

司会:加藤 寿朗
(島根大学)

- ① 9:30 日中韓における初等社会科教育内容構成の特質
—教科書の比較を通して— 蔡 秋英
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 社会問題の理解をめざす韓国小学校社会科の授業分析
—「地球村問題」の実践事例の場合— 李 貞姫
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 「代替フレームワーク」理論にもとづく小学校歴史授業
構成の研究 三根 祐太郎
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 現代社会考察のための歴史学習
—NRW 州ハウプトシューレ用歴史—政治科教科書
“Entdecken und Verstehen” の場合— 宇都宮 明子
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10 分】
- ⑤ 11:00 近現代史・現代史の論争問題学習による批判的思考力育成
の可能性 荻野 泰成
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 中国における中学校地理授業の改善
—単元「アメリカ地域」の場合— 高 桂香
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 文化遺産学習の内容編成原理
—UNESCO 教材 *Tell Me About World Heritage /*
Living Heritage を手がかりとして— 野上 歩美
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 12:00~12:20】

大会第一日 11月21日(土)

「日本語・外国語教育 I」部会

会場:503 番教室

9:30~12:00

司会:永田 良太
(鳴門教育大学)

- ① 9:30 日本語学習者の習熟度による文の区切りの単位の変化について 朱 仁媛
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 学習環境による日本語学習者の指示詞習得研究 陳 熾如
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 日本語の動詞の自他と受身文との関係 姜 楊
(鳴門教育大学大学院・院生)
- ④ 10:30 日本語における動詞可能形と自己制御性
—願望表現における交替現象の分析を中心に— 富岡 直美
(鳴門教育大学大学院・院生)
- 【休憩 10 分】
- ⑤ 11:00 陳述副詞についての研究 張 璇
—中国人日本語学習者を対象に— (鳴門教育大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 ベトナム人研修・技能実習生の日本語支援 三國 可奈
(鳴門教育大学大学院・院生)

【総括討議 11:40~12:00】

大会第一日 11月21日(土)

「保健体育教育 I」部会

会場:601 番教室

9:30~11:40

司会:川西 正行
(広島文教女子大学)

- ① 9:30 戦後初期の小学校における学校体育実践に関する
一考察 崎田 嘉寛
(広島国際大学)
- ② 9:50 日本の学校体育における学習形態に関する研究
一戦後の学校体育の目標と教材内容の変容を中心
として一 張 紅岩
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 体育科教育における「逆向き設計」論に関する研究 孫 堅
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 体育科教育における運動単位と学習指導案について 松岡 重信
(広島大学)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 体育授業における PISA 型「読解力」の習熟度の検討 諾日布 斯仁
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11:20~11:40】

「音楽教育 I」部会

会場: 602 番教室

9:30~12:20

司会: 緒方 満
(比治山大学)

- ① 9:30 合唱における基礎的能力 (3) 高野 敦
(兵庫教育大学大学院・院生)
- ② 9:50 ノースウェスタンセミナーにみる Comprehensive Musicianship の理念 長谷川 諒
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 S.Coleman の音楽教育観 藤井 皓子
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 Eleanor Smith の音楽教育観 川口 さやか
(福岡女学院大学)
- 【休憩 10 分】
- ⑤ 11:00 米国における多文化音楽教育の実践に関する一考察
—Silver Burdett Making Music (2008)を中心に— 川村 恭子
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 アレクサンダー・テクニークを取り入れた音楽教育
指導法 相原 尚美
—楽器指導の実践例の検討を通して— (広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 イギリスにおける GCSE 音楽をめぐる論述に関する
一考察 松下 友紀
—1990 年代以降の *British Journal of Music Education* の記事の検討を通して— (広島大学大学院・院生)

【総括討議 12:00~12:20】

大会第一日 11月21日(土)

公開シンポジウム

会場:大学ホール

学校の力量をどう高めるか

—小中連携・一貫教育の検討を手がかりにして—

14:30～17:15

【シンポジスト】

田中 統治 (筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授)

「学校の力量を高めるカリキュラム・マネジメント—小中連携・一貫教育を事例として—」

阿式 康央 (松江市立第四中学校 校長)

「松江市における小中一貫教育—松江市立第四中学校校区の取り組みを中心に—」

多々納 道子 (島根大学教育学部 教授・教育学部附属学校部長)

「島根大学教育学部附属学校園における幼小中一貫教育」

【指定討論者】 林 孝 (広島大学大学院教育学研究科 教授)

「教育経営学の立場から」

【司 会】 山下 政俊 (島根大学教育学部教授)

【趣 旨】

今日、経済不況などを背景に子どもを取り巻く状況は大きく変化し、公的機関としての学校教育の充実・改善がますます求められている。小中連携・一貫教育は、そのための取り組みの一環として全国的に推進され、島根大学が所在する島根県松江市においても平成22年度以降全中学校区で小中一貫教育への取り組みを始めるべく、現在モデル事業が進められている。

本シンポジウムでは、小中連携・一貫教育を事例に、カリキュラム・教育課程の編成、地域・家庭との連携、学校経営のあり方を主な論点としながら、学校や校区単位の組織的実践力—「学校の力量」—を向上させるための具体的な方策についての検討を行う。

主 催 : 中国四国教育学会

後 援 : 島根県教育委員会・松江市教育委員会

大会 第二日

「教育の思想・歴史Ⅱ」部会

会場: 模擬授業演習室

9:30~12:00

司会: 安原 義仁
(広島大学)

- ① 9:30 手習塾の学習環境
—近世後期の絵画史料分析を通して— 鈴木 理恵
(広島大学)
- ② 9:50 郷学閑谷学校蔵書にみる教育内容の変容について 富岡 直樹
(明星大学大学院・院生)
- ③ 10:10 吉田松陰の草莽崛起について
—幕府観の分析を中心として— 川口 雅昭
(人間環境大学)
- ④ 10:30 松江塾についての一考察 松本 芳子
(島根県松江市立法吉小学校)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 近代雑誌『少女界』における子ども読者に関する一
考察 田中 卓也
(吉備国際大学)
- ⑥ 11:20 ヴィゴツキー発達論における「崩壊」に関する検討 岡花 祈一郎
(広島大学)

【総括討議 11:40~12:00】

大会第二日 11月22日(日)

「道德教育」部会

会場:23 番教室

9:30~11:40

司会:木内 陽一
(鳴門教育大学)

- | | | | |
|---|-------|-------------------------------------|---------------------------|
| ① | 9:30 | ヒューマンエラーとヒューマンファクター
—技術者倫理を展望して— | 渡山 昌雄
(米子工業高等専門学校・非常勤) |
| ② | 9:50 | 「公正」と「ケア」が調和する道德教育に関する
一考察 | 今永 泰生
(広島大学大学院・院生) |
| ③ | 10:10 | パフォーマンスティヴィティによる道德教育実践モデル
の検討 | 奥野 佐矢子
(下関市立大学) |
| ④ | 10:30 | 道德的实在論における客観性概念の特質とその意義 | 杉田 浩崇
(広島大学大学院・院生) |

【休憩 10分】

- | | | | |
|---|-------|-----------------------|-----------------------|
| ⑤ | 11:00 | シュプラランガーの道德教育論に関する一考察 | 栗原 良典
(広島大学大学院・院生) |
|---|-------|-----------------------|-----------------------|

【総括討議 11:20~11:40】

「教育の組織・経営」部会

会場:24 番教室

9:30~12:40

司会:林 孝
(広島大学)

- ① 9:30 「学習する組織」を創造する校長のリーダーシップに関する研究 (1)
- 曾余田 浩史
(広島大学)
- 森下 真実
(広島大学大学院・院生)
- 織田 泰幸
(三重大学)
- 金川 舞貴子
(岡山学院大学)
- ② 10:10 The Managerial Tasks of Primary School Principals in Japan
- Cisse Makia
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:30 Japanese school leaders' training system, compared with Latvian system
- ダツツェ ガイガラ
(鳴門教育大学)
- 石村 雅雄
(鳴門教育大学)
- 【休憩 10 分】
- ④ 11:20 米国における学校事務職員に関する研究
- 谷岡 由佳
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:40 高校の学校規模とカリキュラム
- 山崎 博敏
(広島大学)
- 王 一川
(広島大学大学院・院生)
- 倉田 慶吾
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 12:20~12:40】

「カリキュラム」部会

会場：25番教室

9:30～11:40

司会：吉田 成章
(広島大学)
大野 亜由未
(広島市立大学)

- | | | | |
|----------|-------|----------------------------------------------------------|-----------------------|
| ① | 9:30 | ドイツにおける教育スタンダードと到達度測定の実施 | 大野 亜由未
(広島市立大学) |
| ② | 9:50 | 「教育のスタンダード化」におけるプロジェクト授業の展開に関する一考察 | 渡邊 眞依子
(鈴峯女子短期大学) |
| ③ | 10:10 | 教育課程 (Lehrplan) と教育スタンダード (Bildungsstandards) の関係に関する一考察 | 樋口 裕介
(広島大学大学院・院生) |
| ④ | 10:30 | 教育課程の編成と評価に関する一考察 | 吉田 成章
(広島大学) |
| 【休憩 10分】 | | | |
| ⑤ | 11:00 | カリキュラム研究における教師のライフ・ヒストリー研究の意義 | 大橋 隆広
(広島大学) |

【総括討議 11:20～11:40】

「教育評価」部会

会場:402 番教室

9:30~12:00

司会:中野 和光
(美作大学)

- ① 9:30 国際学力競争におけるグローバル・ガバナンスの実相の比較研究
—研究の方法論を中心として—
- 二宮 皓
(放送大学)
○卜部 匡司
(徳山大学)
○奥田 久晴
(神戸大学大学院・院生)
○金井 裕美子
(広島市医師会看護専門学校・非常勤)
渡邊 あや
(熊本大学)
- ② 10:10 学校評価における理論的枠組に関する一考察
- 福本 昌之
(岡山県立大学)
- ③ 10:30 教育評価における子どもの位置と役割
- 北川 剛司
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 学力観をめぐる日独比較研究 (I)
- 卜部 匡司
(徳山大学)
- ⑤ 11:20 ウィトゲンシュタインの規準概念に関する一考察
- 平田 仁胤
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11:40~12:00】

大会第二日 11月22日(日)

「地域社会と生涯学習」部会

会場: 34 番教室

9:30~11:40

司会: 熊谷 慎之輔
(岡山大学)

- ① 9:30 イギリスにおける産業界の教育要求
中原 卓也
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 消費者環境教育に関する一考察
田中 究
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 地域の中高年女性の主観的健康観とその要因
貞森 節子
(元・広島県立広島特別支援学校)
- ④ 10:30 The Impact of Parental Involvement on Girls' Academic Performance in Cambodia
NGUON SOKCHENG
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10 分】
- ⑤ 11:00 朝鮮族移動と家族
催 香蘭
(島根県立大学大学院・院生)

【総括討議 11:20~11:40】

「教師教育Ⅱ」部会

会場:401 番教室

9:30~12:20

司会:湯地 宏樹
(比治山大学)

- ① 9:30 教員免許状更新講習の現状と課題 (1) (2)
- 杉山 浩之
(広島文教女子大学)
- 高橋 泰道
(広島文教女子大学)
- 徳本 達夫
(広島文教女子大学)
- ② 10:10 実践記録にもとづいた園内研修の目的・内容・方法に関する研究
- 中山 芳一
(中国学園大学・研究員)
- ③ 10:30 幼稚園実習における学生の自己評価に関する研究
—「摂理と輝石」の内容分析を中心に(Ⅱ)—
- 渡辺 一弘
(八戸短期大学)
- 【休憩 10分】
- ④ 11:00 保育学生の実習の学びを再構築する音楽教育 (3)
—実習における学びの分析—
- 伊達 優子
(就実短期大学)
- ⑤ 11:20 保育者養成機関における学生の音楽的表現力育成に関する研究 (Ⅰ)
—身体表現活動を通して—
- 野村 公江
(倉敷市立短期大学)
- ⑥ 11:40 音楽科教員養成大学におけるカリキュラムに関する研究
—教科の専門職性に着目して—
- 長澤 希
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 12:00~12:20】

「国際開発教育」部会

会場:33 番教室

9:30~11:40

司会:佐々木 司
(山口大学)

- ① 9:30 インドノンフォーマル教育センターにおける児童の基礎学力レベル 川村 俊子
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 ラオスにおける少数民族青年の時間的展望に関する研究
—教育到達度水準との関連— 尾堂 仁香
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 Child Labor and Schooling in Cambodia SONG SOPHEAK
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 新疆ウイグル自治区における言語教育
—ウイグル族を中心に— 李 彦及
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10 分】
- ⑤ 11:00 「蒙蔵教育」における言語問題
—中華民国成立から日中戦争前夜まで— 劉 国彬
(広島修道大学・非常勤)

【総括討議 11:20~11:40】

「特別支援教育」部会

会場:501 番教室

9:30~12:00

司会:松井 剛太
(香川大学)

- ① 9:30 統合保育に関する保育者の専門性獲得にあたっての現状と課題 真鍋 健
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 ある「障害児」の保育にみる子どもと保育者の創発性
～「障害」への関係論的アプローチ～ 池田 隆英
(精華女子短期大学)
- ③ 10:10 保育職務に関する計量的研究の検討
～総合的理解の分析枠組み～ ○池田 隆英
(精華女子短期大学)
○楠本 恭之
(岡山短期大学)
岡田 典子
- 【休憩 10 分】
- ④ 11:00 特別支援教育担当教員の仕事と生活に関する調査 吉澤 茉帆
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 WFMT 教育シンポジウム (1999) にみる米国の音楽療法
法工養成教育に関する一考察 安宅 智子
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 11:40~12:00】

「国語教育Ⅱ」部会

会場:403番教室

9:30~12:20

司会:山元 隆春
(広島大学)

- ① 9:30 小学校入門期におけることば遊びに関する一考察
—かな文字教育の視点から— 長岡 由記
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 仮名づかいの指導における一考察
—小学校5年生の場合— 井手 司
(福岡教育大学大学院・院生)
- ③ 10:10 小学校における古典学習指導の展開 渡辺 春美
(高知大学)
- ④ 10:30 小学校における Social Networking Service 型日記
の効果に関する実践的研究 福地 孝倫
(広島市立矢野南小学校)

【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 小学校国語科におけるノート指導研究
—全文提示型ノートの有効性を探る— 赤木 雅宣
(ノートルダム清心女子大学)
- ⑥ 11:20 昭和30年代の鹿児島県における共通語教材の開発
～宮川小学校『ことばのけいこ』の場合～ 原田 大樹
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 イギリスにおける話し言葉教育論の検討
—マーサーの所論を中心に— 永末 萌
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 12:00~12:20】

「数学教育」部会

会場:502 番教室

9:30~11:10

司会:小山 正孝
(広島大学)

- | | | | |
|---|-------|----------------------------------|------------------------|
| ① | 9:30 | コミュニケーションを重視した数学的活動に関する研究(Ⅲ) | 杉野本 勇氣
(広島大学大学院・院生) |
| ② | 9:50 | 本質的学習場を用いた数学科授業の開発研究(Ⅳ) | 岩知道 秀樹
(広島大学大学院・院生) |
| ③ | 10:10 | 数学的問題解決授業の練り上げにおけるメタ認知の指導についての研究 | 高井 吾朗
(広島大学大学院・院生) |
| ④ | 10:30 | 図形学習における数学的理解の促進モデルの研究(Ⅲ) | 向井 慶子
(広島大学大学院・院生) |

【総括討議 10:50~11:10】

「日本語・外国語教育Ⅱ」部会

会場:503 番教室

9:30~12:00

司会:猫田 英伸
(島根大学)
深澤 清治
(広島大学)

- ① 9:30 高等学校外国語 (オーラル・コミュニケーションⅠ)
の検定済教科書の内容とそのタスク化に関する研究
村上 陽子
(安田女子大学大学院・院生)
- ② 9:50 慰め行動の中日比較
—不幸に会った相手に行う言語行動の分析を通して
張 琳
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 「断り」の言語行動の日中比較
～Eメール資料を用いて～
谷原 舞
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 絵本を活用した成人日本語教育の可能性
奥平 雪
(鳴門教育大学大学院・院生)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 言語習得におけるインプット頻度の影響
—使用基盤モデルからの考察—
福田 規子
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 Grammatical Backward Build-up の提案
山岡 大基
(広島大学附属福山中・高等学校)

【総括討議 11:40~12:00】

「保健体育教育Ⅱ」部会

会場:601番教室

9:30~11:40

司会:崎田 嘉寛
(広島国際大学)

- ① 9:30 バスケットボール指導に関する一考察 山西 哲也
(西濃学園中学校)
- ② 9:50 手具操作運動(ボールつき運動)の技能レベルに関する測定時間の検討 ○菅尾 尚代
(広島修道大学)
松岡 重信
(広島大学)
- ③ 10:10 対応事態の段階的学習がテニススキルの習得に及ぼす効果について ○川西 正行
(広島文教女子大学)
田村 進
(広島文教女子大学)
- ④ 10:30 ゴルフのショートアプローチにおけるスキル習得と転移に関する研究 坂本 和丈
(鳴門教育大学)
- 【休憩 10分】
- ⑤ 11:00 他者によって呈示される動作リズムが後続の学習者に伝搬する可能性について 山西 正記
(福山平成大学)

【総括討議 11:20~11:40】

「音楽教育Ⅱ」部会

会場:602 番教室

9:30~12:20

司会:三村 真弓
(広島大学)

- ① 9:30 アメリカの音楽科教科書に見られる「形式」の指導内容
—*Silver Burdett Making Music* (2008) 教師用指導書の記述から—
矢野 沙織
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 アメリカの MMCP カリキュラムの再評価
増井 知世子
(広島大学附属中・高等学校)
- ③ 10:10 米国の幼稚園における音楽教育に関する研究
—Grade-K のカリキュラムに着目して—
平岩 幸
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 ドイツカリキュラム改革期における音楽聴取教育観
—*Musikhören und Werkbetrachtung in der Schule*
(Musikpädagogisches Forum Giessen 1968)の授業実践例を中心に—
工藤 千晶
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩 10 分】
- ⑤ 11:00 オーストラリアの芸術科における統合カリキュラムに関する研究
—ナショナル・カリキュラムと各州のカリキュラムの検討をとおして—
唐崎 裕子
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 中国における基礎音楽教育課程改革に関する研究
塔 娜
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 中国内モンゴル自治区における漢民族とモンゴル民族の中学校音楽科教科書の比較研究
韓 玫瑰
(広島大学大学院・院生)

【総括討議 12:00~12:20】

「音楽教育Ⅲ」部会

会場:603番教室

9:30~12:20

司会:伊藤 真
(就実短期大学)

- ① 9:30 歌の記憶実験における提示条件が旋律の記憶に与える影響
—音楽経験の違いに着目して— 四童子 薫
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 聴き慣れた曲のピッチの逸脱の知覚に関する研究
—音楽経験の差異に着目して— 南 亜依花
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 音楽科授業における歌唱経験に関する一考察 井上 明
(広島県立黒瀬高等学校)
- ④ 10:30 小学校音楽科の歌唱共通教材に関する研究(1)
—小学校における学習度に注目して— ○吉富 巧修
(環太平洋大学)
三村 真弓
(広島大学)

【休憩 10分】

- ⑤ 11:00 MacPherson の音楽鑑賞指導法 小林 美貴子
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 戦後の中学校における器楽指導の変遷
—『教育音楽』の実践例の検討を通して— 毛利 彩夏
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 19世紀後期の米国における幼児・児童への歌の利用に関する一考察 武内 裕明
(広島大学)

【総括討議 12:00~12:20】

ラウンドテーブル

会場:25 番教室

教育研究において学際的協働はいかにして可能となるか

—数学における事例を手掛かりに—

13:10～15:40

【司会者・発表者】

司会者	杉原 薫 (専門:西洋教育史 所属:愛媛大学)
趣旨説明	鈴木 篤 (専門:教育哲学 所属:広島大学大学院・院生)
共通テーマ設定	今井一仁 (専門:数学科教育 所属:福岡教育大学)
提案者	大関 達也 (専門:教育哲学 所属:兵庫教育大学) 田中 伸 (専門:社会科教育 所属:兵庫教育大学) 富田 英司 (専門:教育心理学 所属:愛媛大学)
コーディネーター	木内 陽一 (所属:鳴門教育大学)

【課題設定の趣旨】

これまで2年間にわたり、「教育研究の細分化」をテーマに議論を重ねてきました。初回(2007年)は、大学院生を中心とするメンバーが自領域の特性を振り返り、各研究領域が手法・テーマごとに特殊化を進めてきたこと、教育研究の専門分化は一方で教育研究の発展を促したが、他方で教育学の細分化により教育研究の全体像がもはや捉えきれないものと化したことを再確認しようと試みました。第二回(2008年)は、PISA調査の結果を議論の手掛かりに若手研究者が中心となって、PISA調査に対する各研究領域の向き合い方、各研究領域の特性、そして今後の課題など、幅広い議論を行いました。そして今回、本テーマの下でのラウンドテーブルの最終回では、もはや後戻りのできない教育学研究の細分化状況のもと、再度、教育研究の全体を見据えた領域横断的共同作業を可能とするにはいかなる課題が存在するのか、そしてその課題はいかにして克服しうるのか、実践的な提言を行いたいと考えています。振り返るならば、本ラウンドテーブル自体が同時に、「教育研究の細分化」の弊害に対する領域横断的な対抗運動としての側面を、多分に帯びていたためです。